

令和7年度

『新しい認知症観』を知る ための認知症フォーラム

～みんなで考えよう『ピアサポート活動』～

7/19
sat.

参加無料!!

時間 | 13:00 ▶▶ 16:30

場所 | 九州ビル 8階 8A会議室

福岡市博多区博多駅南1丁目8番31号

内容 | 「新しい認知症観」や「ピアサポート活動」をテーマに、有識者や認知症当事者の方などを講師としてお招きし、講演やトークセッションを行います。

新しい認知症観

認知症になったら何もできなくなるのではなく、認知症になってからも、一人ひとりが個人としてできることややりたいことがあり、住み慣れた地域で仲間などとながらながら、希望をもって自分らしく暮らし続けることができるという考え方です。

福岡県では、認知症の方が自らの意思によって地域とつながり、日常生活や社会生活を営むことができる共生社会を創り上げていくことを目指しています。

ピアサポート活動

認知症経験者の方が自身の経験を語ることで、同じように悩んでいる人の悩みや不安を軽減し、明るく前向きに暮らせるようにする活動です。

また、経験者の方自身も「誰かの支えになる」という役割を持つことで、生きがいを持つことができます。

講師

ファシリテーター

福岡県若年性認知症サポートセンター
センター長 阿部かおり



遠坂 佳将氏

前厚生労働省老健局認知症施策・地域介護推進課認知症総合戦略企画官（地域づくり推進室長併任）
2005年厚生労働省入省。地域づくり（地方創生、認知症施策）、外交（在パリOECD代表部）、調査研究（米シンクタンク研究員、連合総研）、大臣政務官秘書官など、幅広いフィールドで厚生労働行政に従事している。



町永 俊雄氏

福祉ジャーナリスト・フリーキャスター
1971年NHK入局。「福祉ネットワーク」キャスターとして、障がい・医療・うつ・認知症・介護・社会保障など現在の福祉をテーマとしてきた。現在、認知症やがん医療、高齢社会、共生型地域福祉のあり方をめぐり、番組や執筆の他、講演活動をしている。



青山 聡子氏

医療法人社団ひかり会のぞみメモリークリニック 精神保健福祉士
2015年 医療法人社団ひかり会のぞみメモリークリニック（三鷹市/認知症・軽度認知障害の専門外来・訪問診療）の開設・経営運営業務に携わる。認知症の人・その家族・施設スタッフの相談支援業務、地域住民や介護職向け・製薬企業CSR活動等との共同活動並びに特定非営利活動法人地域認知症サポートブリッジを通じて地域の多様な職域の人々とともに認知症に関わる共働プロジェクトを立ち上げ、活動を行っている。



丹野 智文氏

認知症本人大使「希望大使」
1974年宮城県生まれ。宮城県内のトヨタ系列の自動車販売会社でトップセールスマンとして活動していた39歳で若年性アルツハイマー型認知症と診断を受ける。2014年には、全国の認知症の仲間とともに国内初の当事者団体一般社団法人「日本認知症本人ワーキンググループ」を設立。2015年から認知症の人が、不安を持つ当事者の相談を受ける「おれんじドア」を開始し、毎月仙台市内で開催している。

※ 御不明な点がございましたら、裏面の問い合わせ先に御連絡ください。

令和7年度

『新しい認知症観』を知る ための認知症フォーラム

参加
申込書

～みんなで考えよう『ピアサポート活動』～

日時 2025年7月19日(土) 13:00～16:30

場所 九州ビル 8階 8A会議室

福岡市博多区博多駅南1丁目8番31号

参加費無料

申し込み締め切り

2025年7月17日(木)

参加者 ※ご記入いただいた情報は本事業以外の目的に使用することはありません。

参加者氏名	所属部署	電話番号	住所	備考

申込書に必要事項を記入の上、FAX・電話またはメールでお申込みください。
フォーラムの参加に当たり、配慮等を希望される方は、上記の備考欄にその旨
を御記入ください。事前に相談の上、可能な範囲で対応させていただきます。

(申込・問い合わせ先) 特定非営利活動法人たすけ愛京築

〒824-0054 福岡県行橋市大字下稗田1368-28

TEL：0930-37-2240（月曜日～金曜日10：00～16：00）

FAX：0930-37-1873

E-mail：tasukeaicheichiku@gmail.com